

平和への願いを込めて

8月5日から3日間、村内中学生の代表生徒たちは岩澤村長とともに広島市内へ訪問しました。

この訪問は核兵器による爆撃を受けた広島市へ訪問することで、戦争の悲惨さや平和への尊さを次世代へ継承し、核兵器の廃絶を願うことで世界の恒久平和の実現を図ることを目的として昨年から実施されています。

3日間の行程で、代表生徒たちは平和記念公園で行われた平和記念式典に参列し、被爆者による体験講話や原爆資料館などを訪問しました。また、ピースメッセージを灯籠専用の色紙に書き、それぞれの平和への願いを水面に浮かべました。

9月29日には宮ヶ瀬中学校において、代表生徒による報告会が行われる予定です。



原爆の子の像の前にて



とうろう流しのようす

雨 乞いの青龍 願いを運ぶ

村の伝統行事「青龍祭」が8月12日、4年ぶりに開催されました。

この青龍は青龍保存会を始めとする村内の児童・生徒や各種団体の協力のもと、約半年をかけて製作されます。

緑小学校の校庭で、入魂式が行われ、たくさんの担ぎ手たちの「わっしょい」の掛け声のもと運動公園に向けて練り歩きました。

祈願札を体中につけた2匹の龍は昇龍の儀により、その願いとともに昇龍し、クライマックスでは鮮やかな花火が夜空を彩りました。



リレーエッセイ



根岸の伊藤里美さんからバトンを受けました中里の松井孝之です。

厚木の店が道路拡張で閉店する事を機に、2年前に移住。東京都三鷹市出身。

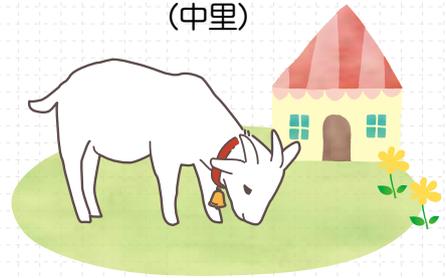
子供の頃から動物好きで自宅でドーベルマンを飼い、10歳からお菓子作りが趣味でプリンが一番得意。16歳でバイクにハマリ、原付から大型まで約30台を乗り継ぎ、今では月3回のツーリングが趣味。移住後は人生初の草刈り機を使い、山羊の力も借りながら生活を営み、たくさんの好きなことができる環境で生活できる幸せ。移住して良かった。

清川でレストランを営み日々思う。山々が育む豊かな自然と美味しい水があり、ここから生まれる料理は人々に感動を与え、古民家と山羊でほっこりする。都会では味わえない豊かな気持ちになれる場所がここにはある。

次は、アウトドアが大好きすぎて村に移住した、根岸在住の青木佑樹さんにバトンを渡します。



まつい たかゆき
松井 孝之さん
(中里)



すこやか



ゆたに のぼる
油谷 昇さん 8歳

お父さん 学さん
お母さん 恵さん 自治会(根岸)

目標に向かって突き進む才能があり、弟2人が大好きな頼りになる昇君。君は正しい!迷わずに自分を信じて突き進め!!! 父母より

きよかわっ子



たけうち ちづる
武内 千鶴さん 7歳

お父さん 良裕さん
お母さん 美沙子さん 自治会(根岸)

読書家で頑張り屋の千鶴。できるまでがんばる姿をいつも応援しているよ! 父母より